

récolte®

fête
POT DUO®

ウィナーズ株式会社

récolte®

fête
POT DUO®

レコルト・ポットデュオ フェット
RPD-3



取扱説明書

この度はレコルト・ポットデュオ フェットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

INDEX

安全上のご注意 警告	1
〃 注意／お願い	2
各部の名称／使用方法	3～7
お手入れのしかた／仕様	8
無料修理規定／保証書	10

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。
内容表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

警告



禁止

調理中はそばを離れない。
火災、事故の原因になります。

カーテン等可燃物の近くで使用しない。
火災の原因になります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところ
で使わない。
やけど・感電・けがをすることがあります。

乳幼児が電源プラグを誤ってなめないように
注意する。
感電やけがの原因になります。

電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引
張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に
近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり
、加工したりしない。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセ
ントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・火災・発火の原因になります。

電源プラグにピンやゴミを付着させない。
感電・ショート・火災・発火の原因になります。

交流100V以外では使用しない。
火災・感電の原因になります。

油を飛び散らせたり、油をこぼさない。
やけどをすることがあります。

セラミックボウルのMAXを超える量の
油(約600ml)を入れない。
油がこぼれるなど、やけどや火災の原因となります。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、
説明しています。



禁止

この表示は、禁止(してはいけないこと)を
示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や
文章で示します。



指示

この表示は、指示する行為の強制(必ずすること)
を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や
文章で示します。



注意

この表示は、注意を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や
文章で示します。



分解禁止

改造はしない。また、修理技術者以外の人は
分解したり修理をしない。
火災・感電・けがの原因となります。修理はお買
上げの販売店または、カスタマーセンターにご相
談ください。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。
感電やけがをすることがあります。



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない。
感電・ショートのおそれがあります。



必ず行う

定格15A以上のコンセントを単独で使用する。
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常
過熱して、発火することがあります。

電源プラグはコンセントの奥までしっかりと
差し込む。
感電やけがをすることがあります。



電源プラグ
を抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の
原因になります。

電源プラグを抜く時は、電源コードを持たず必ず
先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電やショートして発火することがあります。

注意



禁止

セラミックボウルやグリルプレートの底が水
などで濡れている時は、底をしっかりと拭い
てから使用する。

感電・ショートのおそれがあります。

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用
しない。
火災の原因になります。

燃やすやすいものを本体の上にのせたり、本体
の下に入れて使用しない。
火災の原因になります。

壁や家具の近くで使用しない。
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色、変形の
原因になります。

セラミックボウルやグリルプレートをガスコン
ロなどの直火にかけない。
コーティングが傷んだり、ボウルやプレートが変形
して使用できなくなります。

セラミックボウルで焼肉などをしない。付属の
グリルプレートを使用する。
セラミックボウルは焼き物用には作られていません。

セラミックボウルやグリルプレートの内側を
金属製のヘラや鋭い刃物でこすらない。研磨
剤入りのスポンジ、洗剤などを使用しない。
コーティングが傷つき、剥離・劣化の原因になります。

なべ料理や蒸し料理のときは蒸気がでるので、
フタの取り外しに注意する。
やけどの原因になります。



禁止

発熱板で直接調理したり、付属品以外のボウ
ル・プレート・やかん等を使用しない。
感電や故障の原因になります。

ふきこぼれないように注意する。ふきこぼれた
時は、すみやかに温度調節つまみを「0」にしてコ
ンセントを抜き、高温部が冷めてからしっかりと拭
きとる。
感電・ショート・火災・発火の原因になります。

缶詰や瓶詰を直接加熱しない。
破損したり赤熱して、やけどやけがをすることがあ
ります。

揚げものの調理中は、フタを使わない。
フタの裏面につく水滴が落ち、油が飛び散り危険
です。



接触禁止

使用中や使用後しばらくは、本体やセラミッ
クボウル・グリルプレート・フタなどの高温部
に触れない。
やけどの原因になります。



必ず行う

本体のお手入れは、必ず電源プラグを抜き、
本体が十分冷めてから行う。
感電や、やけどの原因になります。

お願い

■タコ足配線はしないでください。
火災のおそれがあります。

■倒れたり落したり、ぶつたり強い衝撃を
与えないでください。
破損や故障のおそれがあります。

■火気の近くでは使用しないでください。
変形や故障のおそれがあります。

■業務用として使用しないでください。
変形や故障のおそれがあります。

■使用中や使用後は金属部分に直接触れないでください。
高温になるので、安全のため必ずミトンやふきんを使用し、やけど
にご注意ください。

■空焚きはしないでください。
故障、火災の原因になります。

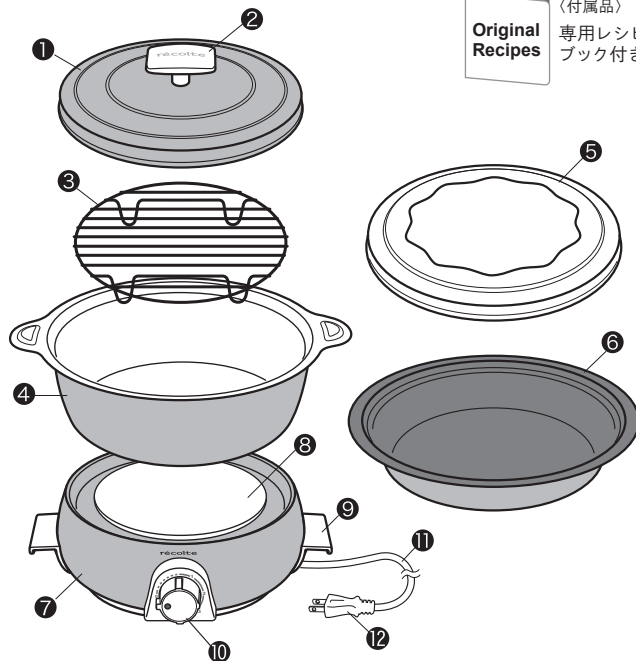
揚げもの：油の飛び散りなどにご注意ください

・セラミックボウルに水分・水滴がついた状態で油を入れない
でください
・調理中、顔を近づけないでください
・調理中、フタを使わないでください
(フタの裏面につく水滴が落ち、油が飛び散り危険です)

・適温にならないうちに材料を入れないでください
(油温が上がってくると、油が飛び散り危険です)
・セラミックボウルのMAXを超える量の油(約600ml)を入
れないでください

各部(パーツ)の名称

- ①フタ
- ②取っ手(フタ)
- ③蒸し料理用アミ
- ④セラミックボウル
- ⑤揚げものカバー
- ⑥グリルプレート
- ⑦本体
- ⑧発熱板
- ⑨取っ手(本体)
- ⑩温度調節つまみ
- ⑪電源コード
- ⑫電源プラグ



温度調節つまみについて

■通電ランプ

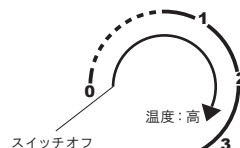
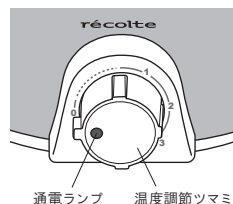
通電時に点灯します。ご使用中にランプがついたり、消えたりしますが、これは温度調節をしている為で、故障ではありません。

■温度調節つまみ

右に回すと温度が高く設定されます。適切な温度は調理の内容によって異なります。ガスコンロや卓上コンロのように、調理の具材の状態を見ながら、調理温度を調節してください。

※1,2,3の数字はあくまで目安とお考えください。0にすると、スイッチオフの状態になります。

※より具体的な設定については、製品に同梱されている専用レシピブックを参考にしてください。



ご使用の手順

※ご購入後、初めて使用される際は本体をきれいに拭き、各パーツは台所用中性洗剤を含ませたスポンジで洗ってよくすすいだ後、乾いた布で水気を拭きとってください。

ここでは基本的な使用の手順について説明します。

具体的な調理手順については、付属の専用レシピブックを参照してください。

1 パーツを本体にセットする

調理の内容により、必要なパーツを本体にセットします。
※「セットのしかた」の項を参照してください。

※滑りにくく、濡れていない水平な場所に置いてください。

2 電源プラグをコンセントに差し込む

温度調節つまみが「0」の位置にある事を確認してから差し込んでください。

3 温度調節つまみで調理温度を調節する 食材、だし、スープ、水等を入れる

具体的な操作については、製品に同梱されている専用レシピブックを参考にしてください。

4 ご使用後は

温度調節つまみを「0」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
お手入れは、本体および各パーツが十分冷めてから行ってください。

⚠ 注意

電源はできるだけ電源コンセントから取るようにしてください。テーブルタップから電源を取る場合は、タコ足配線はしないでください。

⚠ 注意

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。ショート・感電のおそれがあります。

⚠ 注意

ご使用後は、必ず温度調節つまみを「0」にして、電源プラグはコンセントから抜いてください。
そのまま放置したり、温度調節つまみが「0」になっていないと、空焚きの状態になる可能性があり、危険です。

⚠ セラミックボウル・グリルプレート使用時のご注意

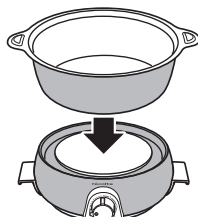
セラミックボウル・グリルプレートを本体から外して、そのままテーブルの上に置く場合は

- 調理中や調理後は大変熱くなっていますので、必ずミトンやふきんを使用し、やけどにご注意ください。
- 鍋敷きなどを使用してください。
- セラミックボウルは必ず両サイドの持ち手を持って扱ってください。

セットのしかた

煮る・炊く なべ料理の場合

1. セラミックボウルを本体にしっかりとセットします。必ずボウルの底面が発熱板にしっかりと密着するようにしてください。



⚠ 注意

ボウルの底面、発熱板の表面は常にきれいな状態で使用してください。また、間に異物などが挟まらないようご注意ください。

⚠ 注意

ボウルの底面に水がついた時は拭き取ってから発熱板にセットしてください。感電、ショートのおそれがあります。

⚠ 注意

本体にボウルがセットされていない状態では通電させないでください。

⚠ 注意

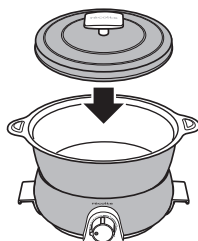
初めてご使用になる時、煙やにおいが出る事がありますが、異常ではありません。ご使用にともない出なくなります。

⚠ 注意

調理中はそばを離れないでください。火災、事故の原因になります。

⚠ 注意

蒸し料理をする際は水が蒸発しないよう、常に水を追加してください。



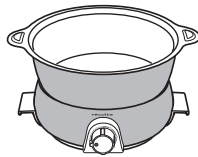
2. 料理の内容や必要に応じて、フタをしてください。

⚠ 注意

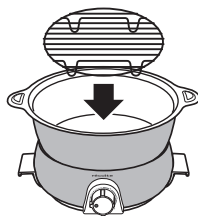
- ・フタをすると、ふきこぼれやすくなりますので、十分ご注意ください。
- ・フタを使う際は、必ず取っ手の部分を持って扱ってください。金属部分が高温になり、やけどをするおそれがあります。
- ・蒸気によるやけどにご注意ください。

蒸す 蒸し料理の場合

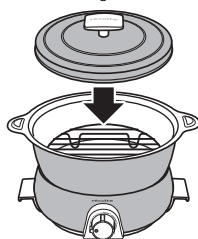
1. なべ料理の場合と同じようにセラミックボウルを本体にセットします。



2. 蒸し料理用アミをボウルの中にセットしてください。



3. 料理の内容や必要に応じて、フタをしてください。

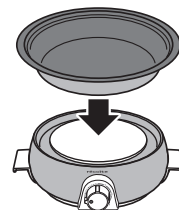


⚠ 注意

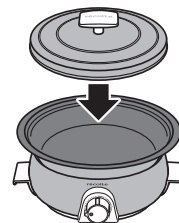
- ・フタを使う際は、必ず取っ手の部分を持って扱ってください。金属部分が高温になり、やけどをするおそれがあります。
- ・蒸気によるやけどにご注意ください。

焼く 焼き物料理の場合

1. グリルプレート本体にしっかりとセットします。
プレートの底面が発熱板にしっかりと密着するようにしてください。



2. 料理の内容や必要に応じて、フタをしてください。

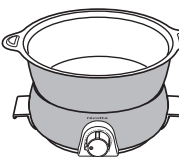


⚠ 注意

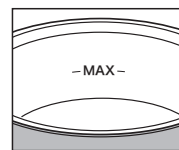
フタを使う際は、必ず取っ手の部分を持って扱ってください。金属部分が高温になり、やけどをするおそれがあります。

揚げる 揚げものの料理の場合

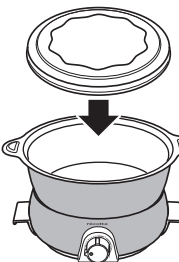
1. セラミックボウルを本体にしっかりとセットします。必ずボウルの底面が発熱板にしっかりと密着するようにしてください。



2. セラミックボウルに油を入れます。
この際、-MAX-の位置を超える量の油（約600ml）は入れないでください。



3. 揚げものカバーをセラミックボウルの上にセットしてください。



⚠ 注意

使い終わった油をセラミックボウルに入れたまま保管しないでください。（油こし器などに移しかえてください）

⚠ 注意

グリルプレートの底面、発熱板の表面は常にきれいな状態で使用してください。また間に異物などが挟まらないようご注意ください。

⚠ 注意

グリルプレートの底面に水がついた時は必ず拭き取ってから発熱板にセットしてください。感電、ショートのおそれがあります。

⚠ 注意

本体にプレートがセットされていない状態では通電させないでください。

⚠ 注意

初めてご使用になる時、煙やにおいが出る事がありますが、異常ではありません。ご使用にともない出なくなります。

⚠ 注意

調理中はそばを離れないでください。火災、事故の原因になります。

⚠ 注意

ボウルの底面、発熱板の表面は常にきれいな状態で使用してください。また、間に異物などが挟まらないようご注意ください。

⚠ 注意

ボウルの底面に水がついた時は拭き取ってから発熱板にセットしてください。感電、ショートのおそれがあります。

⚠ 注意

本体にボウルがセットされていない状態では通電させないでください。

⚠ 注意

初めてご使用になる時、煙やにおいが出る事がありますが、異常ではありません。ご使用にともない出なくなります。

⚠ 注意

調理中はそばを離れないでください。火災、事故の原因になります。

揚げものの料理をする際のポイントと注意点

油の飛び散りを少なくするために

【材料の下ごしらえをする、水気・水分をよく拭きとる】

- ・いか・えび・ピーマン・ししとう等は、包丁で切り込みを入れ、中に溜まった水分・空気を抜いておきます。
- ・魚介類など水気の多いもの、洗った野菜などはふきんで水分をよく拭きとります。その他の材料も十分に水切りをします。
- ・冷凍食品についた氷はしっかり取り除きます。

【天ぶらの衣、ドーナツなどの生地】

- 天ぶらの衣やドーナツなどの生地を揚げる時に、正常にふくらまずに中の空気や水蒸気が噴き出して、油が飛び散ることがあります。これは以下のようなことが原因ですので、十分ご留意のうえ、生地や衣を作ってください。
- ・天ぶらの衣が硬すぎる場合。目安：小麦粉100gに対し、水の量が80ml以下の場合。
- ・ドーナツなどの生地にベーキングパウダーや砂糖を入れていない場合。

【その他の注意】

- 以下のようなことをすると、油に水が入り大変危険です。
- ・セラミックボウルの内側に水分・水滴がついた状態で油を入れる。
- ・水分を拭き取っていない箸や調理道具を使う。
- ・調理中、セラミックボウルにフタをする。（フタの裏面についた水滴が油の中に落ちます）
- 揚げすぎに注意してください。（特にいかやゆで卵は揚げすぎると、破裂することがあります）
- 調理中、油が少なくなった時は十分に注意してゆっくりと足してください。
- 油が適温まで上がっていない状態で材料を入れないでください。（材料が入っている状態で油温が上がってくると、油が飛び散り危険です）

上手に揚げるためのポイント

- ・一度にたくさんの材料を入れすぎないでください。入れる材料の目安は付属の専用レシピブックを参考にしてください。
- ・調理中、箸などでつつきすぎないようにしてください。クロックなど衣に穴があくと、中身が流れ出てしまいます。
- ・揚げカスはこまめに取ってください。
- ・揚げたものは、網つきのバットなどにかきならないように並べ、油をきってください。

お手入れのしかた

お手入れをする時は必ず電源プラグをコンセントから抜いて、本体、各パーツが十分に冷えてから行ってください。

■水洗いできるもの

洗う時は、スポンジなどの柔らかいものを使用してください。硬いタワシや磨き粉、塩素系漂白剤などは使用しないでください。

フタ

台所用中性洗剤を含ませたスポンジで洗い、よくすすいだ後、乾いた布で水気を拭きとってください。

セラミックボウル／グリルプレート／蒸し料理用アミ／揚げものカバー

使用後はお早めにお手入れしてください。残った料理、具材を放置したり、水を入れたままの状態にしておくと、コーティングに傷がつくなど劣化の原因になります。

- ・セラミックボウル、グリルプレート、蒸し料理用アミ、揚げものカバーは丸洗いです。
- ・軽い汚れは温かいうちにキッチンペーパーなどで拭くとよくとれます。
- ・汚れがひどいときは、本体から取り外し台所用中性洗剤を含ませたスポンジで洗ってください。
- ・洗剤が残らないようによくすすいだ後、乾いた布で水気をとり、よく乾燥させてください。

■水洗いできないもの

本体は絶対に水洗いしないでください。ショート・感電・故障のおそれがあります。

発熱板

- ・発熱板のまわりに入りこんだ料理カスなどは、竹グシなどできれいに取り除いてください。
- ・発熱板に料理カスがこびりついた時は、よく絞ったふきんなどで拭き取ってください。
- ・こびりついたままで使用しますと、故障の原因になります。

本体

飛び散って付着した料理カスや油などは、よく絞ったふきんやキッチンペーパーで拭き取ってください。

仕様

電源	交流100V 50/60Hz
消費電力	650W
サイズ（収納時）	約 幅 24.0 × 奥行 22.0 × 高さ 17.5cm
セラミックボウル（内寸）	約 直径 17.5 × 深さ 5.5cm
グリルプレート（内寸）	約 直径 17.5 × 深さ 3.0cm
重量	約1.6kg
材質	本体：スチール、PBT樹脂 セラミックボウル：アルミニウム（セラミックコーティング） グリルプレート：アルミニウム（フッ素樹脂コーティング） フタ・蒸し料理用アミ・揚げものカバー：ステンレス
コード長	約1m

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理又は交換をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただき、お買い上げの販売店にお申しつけください。ただし消耗品・付属品は除く。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、カスタマーセンターにご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにご連絡ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、カスタマーセンターへご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
(ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷。
(ヘ) 本書の添付がない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
(チ) 持込修理の対象商品を直接カスタマーセンターへ送付した場合の送料等はお客様のご負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様のご負担となります。
- 本書は日本国内での使用においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

●消耗品・付属品は保証の対象外です。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただきますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにお問い合わせください。

récolte® fête レコルト・ポットデュオ フェット

保証書 持込修理

本書はお買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合には本書上記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票上記に記載しております。

保証期間	お買い上げ日より	本体1年間	お買い上げ日	年	月	日
お客様			販売店			
ご住所 〒	—		住所・店名			
お名前		様				
電 話 ()	—		電話 ()	—		

ウィナーズ株式会社

製品についてのお問い合わせは下記まで

カスタマーセンター TEL.03-6662-7100 受付時間 10時～12時/13時～17時(土日祝日を除く)

This product is for use inside Japan only. Do not use outside Japan.

This warranty is valid only in Japan.